



山田建設興業は 52周年を迎えました！



❁新年のご挨拶❁

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。時代の流れが益々加速していきそうな予感がします。我々はその流れに流されていくのか、とどまるのか、流れに遡っていくのか。目的地がはっきりしていれば、船の向きが決まります。しかしその目的地は上流にあるのか、下流にあるのかが分からない時代です。だから現状の景色を変えたくないからその場にとどまりたい、というのが一般的だと思います。

先ずは“変化を楽しむ”という気持ちでいたい。変化を楽しむ気持ちがあれば、上流だろうが、下流だろうが船を漕げる。楽しむ気持ちがあるから踏ん張れる。

今までわが社は、即行・内製化を方針のひとつとして取り組んでいました。即行・内製化を進化させて、今年からは「超情熱・超チームワーク・超レスポンス」で取り組んでいきます。何事にも情熱をもって取り組みたい。情熱を持てば人は動き出す。チームワークを高めれば、一人一人の力が重なってとてつもない大きな力となり、その力が自信や安心感に変わっていく。そしてレスポンスが早ければ早いほど人を感動させる。一般的な情熱・チームワーク・レスポンスを更に高めたい想いを込めて「超情熱・超チームワーク・超レスポンス」としたい。

そして今年は社屋移転10年目の節目。山田建設興業株式会社は大きく変わります。

又、4月には新しい仲間が3名増える予定です。今年1年 挑戦と感謝を肝に銘じて「超情熱・超チームワーク・超レスポンス」を持って時代の変化を楽しんでいきます！！今年一年 よろしく願いいたします。

令和2年1月吉日
代表取締役 寺本達也

山田建設興業株式会社

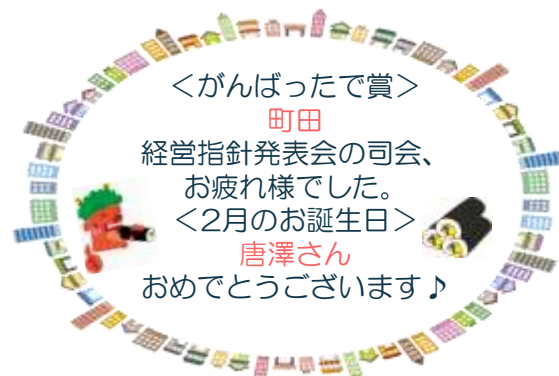
〒665-0822
宝塚市安倉中5-2-33

TEL : 0797-86-3938
FAX : 0797-86-7772

HP : <http://www.yamada-kk.jp/>
Twitter : @yamada_kensetsu
Facebook : yamada.kk.jp

てらもとの上げ潮コーナー

一度きりの人生なのだから運気をあげていきたい！
運を呼び込むためには“挑戦と感謝”だと僕は思う。
挑戦し続けるからこそ運が巡ってくる。
感謝する気持ちが運を引き寄せる。
年齢が高くて低くても、挑戦と感謝は出来る。
さあ 今日も上げ潮だ！！
えいえいお〜！！



第52期（第9回）経営指針発表会

会社の繁栄と「顧客満足」「社員の幸せ」が常に一致する、働き甲斐のある公正な会社を目指して、今年も経営指針発表会を行ないました。

- ・営業チーム「顧客の信頼と満足を得て利益につなげる」
- ・営業工務チーム「顧客満足度を上げるために各チームとの連携を図り、企業理念である親切・丁寧・思いやりをモットーに、感謝し感謝されるチーム作りを目指す」
- ・工務チーム「親切・丁寧・思いやりをモットーに、品質の良い建物でお客様に貢献する」
- ・総務チーム「個々の力を伸ばしつつ、全体の能率のために協力し合えるチームを目指す」



各チームで考えたチームのあり方をみんなで共有し、目標を達成できるように頑張ろうと決意を新たにしました。



・第51期表彰者発表

❁ 社長賞 高尾さん

この度は第51期の社長賞を受賞させて頂き大変嬉しく思います。これもひとえに、自分に伸び伸びと仕事をさせてくれる環境を作ってくれた会社の皆さまのおかげだと思っておりますので、この感謝の気持ちを忘れずにまた来期への励みにしていければと思います。ありがとうございました。



❁ がんばったで賞年間1位 宗光さん

今回も、表彰して頂きましてありがとうございます。次回も受賞を目指し、これからもがんばります。

❁ 特別賞 高島さん

特別賞をいただきましてありがとうございます。社員のみならず、そして多くの方々のおかげで日々ががんばってこれました。これからも感謝の気持ちを忘れず、毎日楽しく明るくがんばります！



❁ 社員の休日 ❁

～お正月～



社長



＜息子との時間＞
初日の出を息子と拝みにいくようになって早11年。今年も行くことができました。息子との些細な会話から、人としての成長と今の幸せを感じられます。



＜姫路城と初日の出＞
同級生と「初日の出」の写真交換をしたら素晴らしい一枚が送られてきました。みなさんにおすそ分けです。



＜高校ラグビー＞
甥っ子が花園ラグビー場で試合に出るので観戦してきました。中学一年生の時に一緒にラグビー観戦をした甥っ子が、必ずこのピッチに立つという夢を成し遂げました。全国制覇おめでとう！



よしくん



毎年恒例の城崎旅行へ行ってきました。2泊でカニ三昧を楽しみ、こちらも恒例のマリンワールドでは1ヶ月前から予約したバックヤードツアーに参加してきました。自分も人生で初めてアシカ・ペンギン・イルカに触れてきました。普段見ることのできない裏側が見れて新鮮でした。子どもも怖がるかと思っていましたが、進んで触りに行っていい経験ができたと思います。

